

## 事務事業評価表

平成14年度	主要事業計画対象の有無	無	電話	042(769)8289
担当部課名	生涯学習部	青少年	課	
事務事業名	青少年指導員活動推進費		事業コード	14210

## 1 総合計画における位置づけ

政策名	第4章	人間性豊かな子どもを育成します	事業開始年度
基本施策名	第2節	青少年の健全育成	~63
施策名	第1施策	青少年活動の促進	

## 2 実施根拠及び関連法令等

相模原市青少年指導員に関する規則、神奈川県青少年指導員要綱

## 3 事業概要

(1) 事業の目的		(2) 対象(誰、何)	
青少年指導員の研修やその活動を促進し、地域社会における青少年活動を推進する。		青少年指導員	
		対象数	160人
(3) 平成13年度事業の内容		(4) 総合計画・実施計画における概要	
<ul style="list-style-type: none"> <li>各地域での青少年活動の指導(指導員報酬 9,273千円)</li> <li>研修会 4回</li> <li>活動まとめ誌作成 480冊</li> </ul>		なし	
		(5) 個別計画の概要	
		計画名	
		計画年次	年度~年度

## 4 評価指標

指標名	地域における活動率	研修会の出席率	
指標式	平均年間活動日数 / 年間土・日数 × 100	出席者数 / 対象者数 × 100	
指標設定の意図	青少年指導員の年間活動日数により成果を表す	研修の出席率により成果を表す	

## 5 目標と実績

〔金額単位：千円〕

	平成11年度	平成12年度	平成13年度(評価対象年度)		平成14年度	
	実績	実績	実績	目標	目標	
指標	64.4	65.4	a 67.3	b 25.0	25.0	
指標	49.3	52.4	c 52.9	d 100.0	100.0	
指標			e	f		
事業費	決算(予算)額	10,168	12,799	10,530	11,192	16,398
	人員・時間数	0.5人	0.5人	0.5人	0.5人	0.5人
	人件費	4,210	4,210	4,210	4,210	4,210
	その他経費	0	0	0	0	0
	合計	14,378	17,009	14,740	15,402	20,608
特定財源	600	600	561	561	561	

6 個別評価

(1) 達成度…目標をどれだけ達成したか			
評価 A ▼	A : 達成している ( 100%)	= 、 、 の平均値 = 161.1%	
	B : 一部達成していない(100%> 80%)		
	C : 達成していない (80%> )		
a	67.3	c	52.9
b	25.0	d	100.0
$\times 100 = 269.2\%$		$\times 100 = 52.9\%$	
e		f	
$\times 100 =$			
理由 :	地域での活動日数は非常に多く、土・日曜日を完全なボランティアとして活動している。研修は、平日の夜間に実施しているが、対象者自身の仕事の関係などで調整が難しい。		

(2) 必要性…時代変化に適応した事業内容か			
評価 B ▼	A : 適応している	理由 :	学校週5日制が実施される中、地域での活動内容やあり方の見直しが必要である。
	B : 一部適応していない		
	C : 適応していない		

(3) 経済性・効率性…費用対効果は妥当か			
評価 A ▼	A : 妥当である	理由 :	指導員の活動日数に比べ報酬や福利厚生費は非常に低く妥当といえる。
	B : 一部妥当でない		
	C : 妥当でない		

(4) 事業の代替性…県、民間との役割分担のあり方から見て、市が実施していくことが適当か			
評価 A ▼	A : 代替の可能性ない	理由 :	青少年指導員は、市の非常勤職員であり、活動の推進・研修は市が実施することが適当で代替の可能性はない。
	B : 代替の可能性低い		
	C : 代替の可能性高い		

(5) 市民満足度…対象市民の満足は得られているか			
評価 B ▼	A : 満足できる	理由 :	地域での活動内容は多種多様で、全ての面で子どもに対して専門家にはなりきれない。
	B : 一部満足できない		
	C : 満足できない		

(6) 有効性…当該事業は上位の施策を実現する上で有効か			
評価 A ▼	A : 有効である	理由 :	青少年指導員は、地域での青少年活動の促進には重要である。
	B : 一部有効である		
	C : 有効でない		

<p>評価バランスチャート</p>	成果向上の余地	
	<input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない	<p>説明 :</p> <p>子どもたちや地域のニーズに合った研修の実施が必要である。</p>
	コスト改善余地	
	<input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない	<p>説明 :</p> <p>活動まとめ誌の内容を検討。</p>

7 総合評価

評価	A ▼	他自治体の類似事業との比較	県下の指導員数の比較で、青少年人口の割合で見ると相模原市が一番少ない。
今後の進め方		説明	地域ではますます青少年指導員の役割は重要となり、今後も活動の推進や研修内容の充実が必要となる。
<input checked="" type="checkbox"/>	継続		
<input type="checkbox"/>	見直し		
<input type="checkbox"/>	廃止		
<input type="checkbox"/>	完了		

8 二次評価における変更点

--